# sangetsu



# 2026年3月期第2四半期(中間期)決算補足説明資料

2025年11月7日 株式会社サンゲツ 証券コード:8130 (東証プライム、名証プレミア)

# 2026年3月期 第2四半期(中間期)決算のポイント

#### ■連結業績

- ・売上高は過去最高を更新、各利益はいずれも前年同期比増加、増収増益の着地
- ・海外セグメントは、第2四半期においても着実に進捗し、売上伸長および損益改善(赤字縮小)
- ・上期予想に対しては、海外セグメントの伸長等により売上高は計画並みの着地。各セグメントのコストコントロール、海外セグメントの収益改善等により、利益は上振れ着地
- ・一過性の利益(特別利益)として、米国の連結子会社において、過去に発生した新型コロナウイルス感染症の影響下での雇用維持による助成金収入、約4億円を計上

### ■国内インテリアセグメント

- ・新築住宅をはじめとして市場は想定以上に低迷しており、壁紙販売数量は前年同期比減少 なお、他社に先行して実施した価格改定等によるシェアへの影響は限定的と判断
- ・主力仕入先工場火災事故の影響および供給再開は、概ね計画通りに進捗。販売面においては 下期を中心に計画通りの回復を見込む
- ・上記要因および仕入れコスト上昇の影響を、価格改定、中型商品(高付加価値商品)※の 販促等により吸収。前年同期比で売上高はほぼ横ばい、営業利益は増加

# 2026年3月期 第2四半期(中間期)決算のポイント

### ■国内エクステリアセグメント

- ・同セグメントの中核事業会社であるサングリーンは、事業環境が厳しい中、販売価格の上昇や、2024年に立ち上げた関東2拠点での売上伸長等により、前年同期比で売上高は増加
- ・売上総利益の増加、販管費コントロールにより、2026年3月期第1四半期に比べても利益拡大

### ■海外セグメント

- ・北米では成長戦略が加速し、主力のホテル市場に加えオフィスや商業施設等での拡販も進み、 また、製造工程での生産性改善が寄与し、増収増益
- ・東南アジアでは、インテリア商品卸売事業の売上伸長、設計・施工を事業領域とする D'Perception Pte Ltdのグループ会社化に伴う売上寄与により売上高は増加 全体では赤字継続も、構造改革、企業体質の強化が着実に進む
- ・中国・香港では、引き続き事業環境が厳しい中、組織再編やコストの適正化により、 前年同期比で赤字幅は縮小

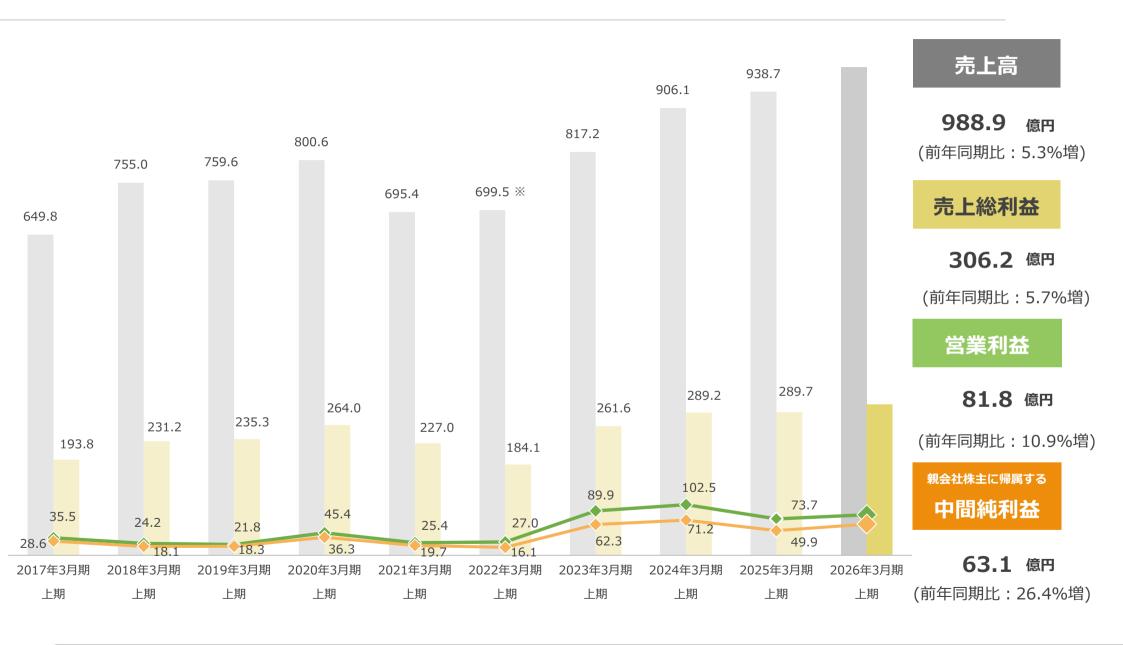
#### ■通期見通し

・当第2四半期(中間期)決算において、営業利益、純利益は計画を上回るものの、引き続き期初想定よりも厳しい事業環境が続く見通しであり、通期連結業績予想を据え置く

# 連結損益計算書

	2025年3月期 第2四半期(中間期)		(億円、%)		
	実績	実績	前年同期比	上期予想 5月公表	達成率
売上高	938.7	988.9	+50.1 (+5.3%)	990.0	99.9%
売上総利益	289.7	306.2	+16.4 (+5.7%)	307.0	99.7%
(利益率)	(30.9%)	(31.0%)	-	(31.0%)	-
販売費及び 一般管理費	215.9	224.3	+8.3 (+3.9%)	233.0	96.3%
営業利益	73.7	81.8	+8.0 (+10.9%)	74.0	110.6%
(利益率)	(7.9%)	(8.3%)	-	(7.5%)	-
経常利益	76.0	85.2	+9.1 (+12.1%)	76.5	111.5%
親会社株主に帰属する 中間純利益	49.9	63.1	+13.1 (+26.4%)	51.0	123.8%

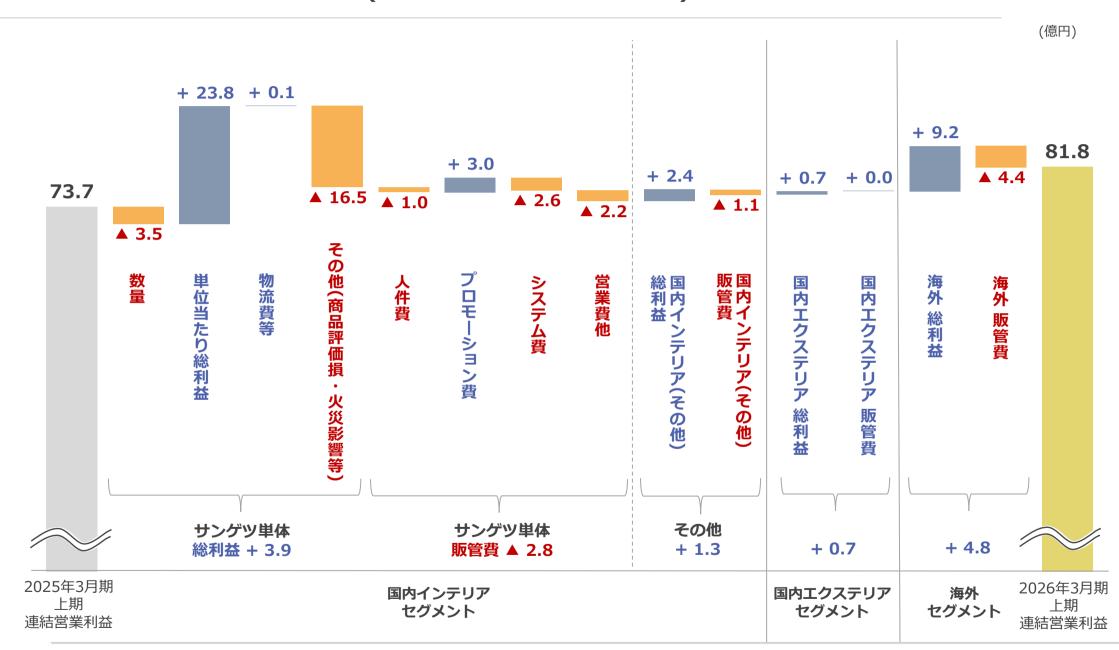
## 連結売上高・売上総利益・営業利益・中間純利益の推移



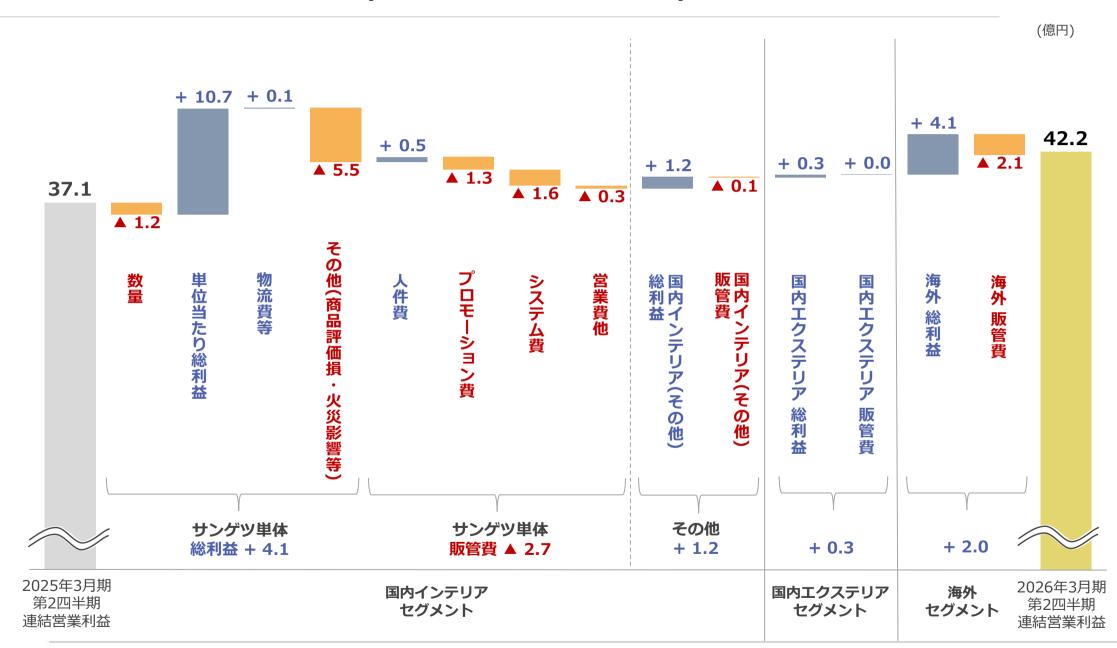
# セグメント別売上高・営業利益

	2025年3月期 第2四半期(中間期)	2026年3月期 第2四半期(中間期)			(億円、%)
	実績	実績	前年同期比	上期予想 5月公表	達成率
国内インテリアセグメント 売上高	778.1	780.1	+1.9 (+0.3%)	784.0	99.5%
壁 装 ユニット	377.6	393.4	+15.8 (+4.2%)	-	_
床 材 ユニット	277.3	258.6	▲18.7 (▲6.8%)	-	-
ファブリック ユニット	44.6	48.2	+3.6 (+8.1%)	-	-
施工・その他	78.3	79.7	+1.3 (+1.7%)	-	-
営業利益	80.0	82.5	+2.4 (+3.1%)	75.5	109.3%
国内エクステリアセグメント 売上高	31.3	33.8	+2.4 (+7.7%)	37.0	91.4%
営業利益	▲0.4	0.3	+0.7 (-)	0.0	-
海外セグメント 売上高	129.3	175.0	+45.6 (+35.3%)	169.0	103.6%
営業利益	<b>▲</b> 5.8	▲1.0	+4.8	▲1.5	-
セグメント間取引調整(売上高)	▲0.1	▲0.0	+0.0(-)	-	-
セグメント間取引調整(営業利益)	0.0	0.0	+0.0(+12.4%)	-	-
連結売上高	938.7	988.9	+50.1 (+5.3%)	990.0	99.9%
連結営業利益	73.7	81.8	+8.0 (+10.9%)	74.0	110.6%

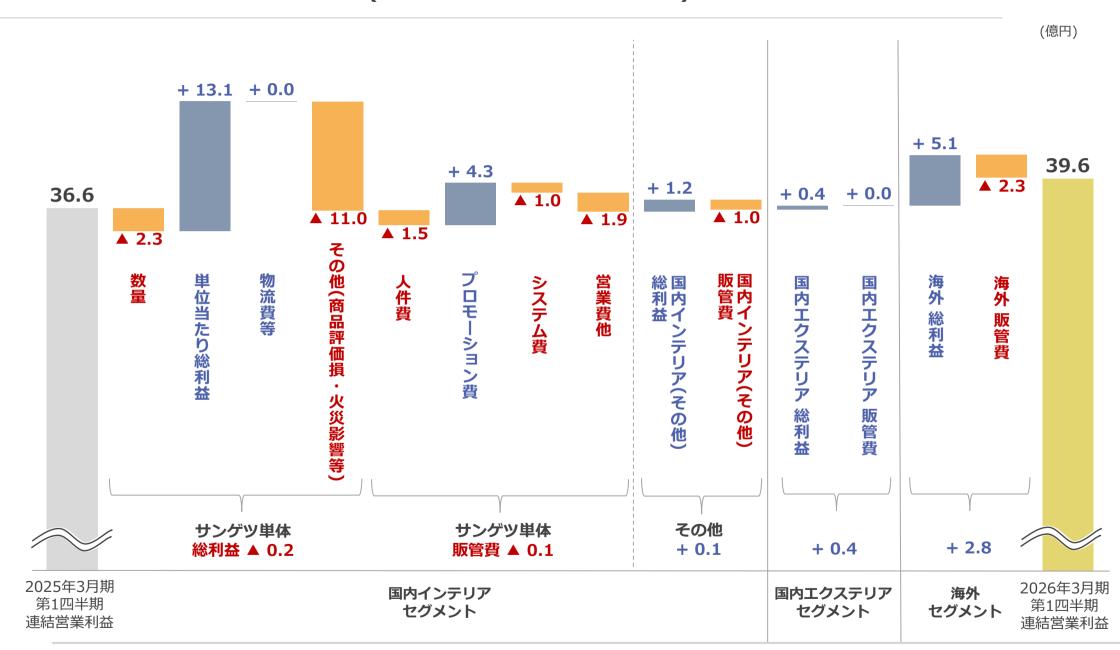
# 連結営業利益増減(前年同期比 4-9月)



# 連結営業利益増減(前年同期比 7-9月)



# 連結営業利益増減(前年同期比 4-6月)



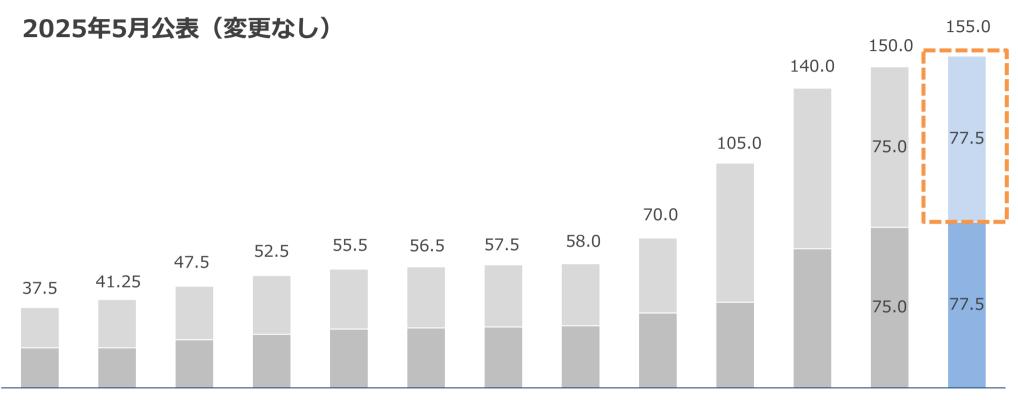
## 連結業績予想

## 2025年5月公表(通期予想に変更なし)

	2025年	₹3月期	2026年3月期					(億円、%)	
	下期	通期	上期		下期		通期		
	実績		予想	実績	対通期 進捗率	期初予想	今回予想	予想	前年同期比
売上高	1,065.0	2,003.7	990.0	988.9	47.1%	1,110.0	1,111.0	2,100.0	+96.2 (+4.8%)
売上総利益	333.9	623.7	307.0	306.2	46.5%	351.0	351.7	658.0	+34.2 (+5.5%)
(利益率)	(31.4%)	(31.1%)	(31.0%)	(31.0%)		(31.6%)	(31.7%)	(31.3%)	
販売費及び 一般管理費	226.3	442.3	233.0	224.3	47.9%	235.0	243.6	468.0	+25.6 (+5.8%)
営業利益	107.6	181.4	74.0	81.8	43.1%	116.0	108.1	190.0	+8.5 (+4.7%)
(利益率)	(10.1%)	(9.1%)	(7.5%)	(8.3%)		(10.5%)	(9.7%)	(9.0%)	
経常利益	109.6	185.7	76.5	85.2	43.7%	118.5	109.7	195.0	+9.2 (+5.0%)
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	75.5	125.5	51.0	63.1	48.6%	79.0	66.8	130.0	+4.4 (+3.6%)

## 株主還元実績・予想 1株当たり配当金推移

(円)



2014年3月期 2015年3月期 2016年3月期 2017年3月期 2018年3月期 2019年3月期 2020年3月期 2021年3月期 2022年3月期 2023年3月期 2024年3月期 2025年3月期 2026年3月期 (予想)

2026年3月期の中間配当は77.5円/株、期末配当の予想は77.5円/株(前期比 5円増配) 12期連続増配の見込み

## 将来見通しに関する注意事項

本資料には当社の「将来に関する記述に該当する情報」が記載されています。本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来予測に関する記述に該当します。

これら将来予測に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しており、それらの要因による影響を受ける恐れがあります。

Joy of Design